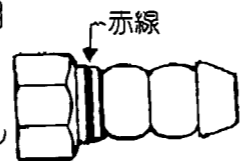


●ガスコンロ取扱説明書●

このたびは、お買いあげありがとうございます。
この説明書を読んで正しくお使い下さい。
また、この取扱説明書を失くさない様正しく保管して下さい。

1.ご使用になる前に

- ガスの種類と使用器具のラベルが一致するか確認して下さい。
- 器具は壁面より20cm以上離して、フラットな場所に設置して下さい。
- この器具は低圧用ですので、中圧・高圧用には使用できません。
- 火口の周辺には燃えやすいものを置かないで下さい。
- ホースエンドは、赤線の部分まできちんと差し込んで、ホースバンド等でしめてご使用下さい。
- 当社のホースエンドは向かって右に定めておりますので勝手に変えないで下さい。(但し、一重型の常用・中型バーナーは一定方向です。)
- ゴムホースは器体に接触しないように取り付けて下さい。



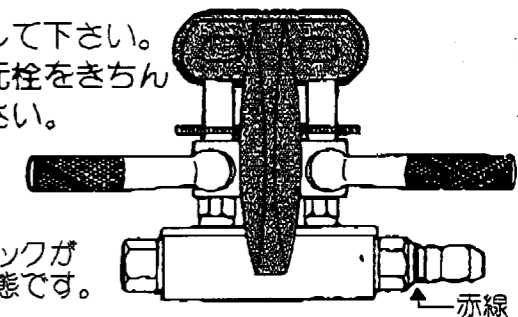
2.点火・着火の際に

- 点火する際は、被加熱物をのせてから点火して下さい。
- パイロット付器具の場合は、パイロットバーナーより点火して下さい。
- この器具には立消え安全装置がついておりませんので、完全に着火したのを確認してからご使用下さい。万一ガス漏れに気づいた際には、ただちに器具コックと元栓を閉め、窓や戸を開き換気をして下さい。
- 器具に着火しましたら、空気調整板(ダンパー)を動かして炎が最も良い状態に調整して下さい。
- 使用中は換気を充分して下さい。
- 器具に火をつけたまま、その場を離れないで下さい。
- 屋外等でご使用になる際は、風によって火が吹き消えることがありますのでご注意ください。(上置のご使用をおすすめします)



3.消火

- 地震等の際は、あわてず消火して下さい。
- 使用が終われば器具コックと元栓をきちんと閉めて、安全を確認して下さい。



この図はコックが閉まった状態です。

4.お手入れ方法とお取り換えの時期

- 器具のお手入れは、使用中及び使用直後は器具自体が熱をもっているため熱が冷めてから掃除をして下さい。
- バーナー炎口の穴づまりは、赤火が発生し不完全燃焼の原因になりますので穴の径を正しいものにあけなおして下さい。
- バーナーに付着した煮こぼれは使用後にとり除いて下さい。コックも使用後にきれいによごれをふきとって下さい。その日のうちのお手入れが器具を長持ちさせます。
- 煮こぼれ及び熱帯びによるコックハンドル不調は、ガス漏れに結びつきますので、ただちに新しい器具に取り換えて下さい。
- 煮こぼれなどでバーナーがいたみ、本体に穴があいたり、表面が剥れたり、内部が腐食して赤火になったりしたら、ただちに新しい器具に取り換えて下さい。
- パイロット管は腐食したり折れたりしたら、ただちに新品にお取り換え下さい。

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品に不具合のあった時は、お買上げの販売店または当社まで連絡下さい。製品に関する質問などもお気軽にお寄せください。

●製品についてのお問い合わせ先

久丸久 株式会社

〒511-0946 三重県桑名市大字五反田字北貝戸1030-2 TEL0594-31-5337 (代)